

5 年

図工の学習

組 名前 ()



日文図画工作教科書 5.6 年上を見ながら学習しましょう。

1

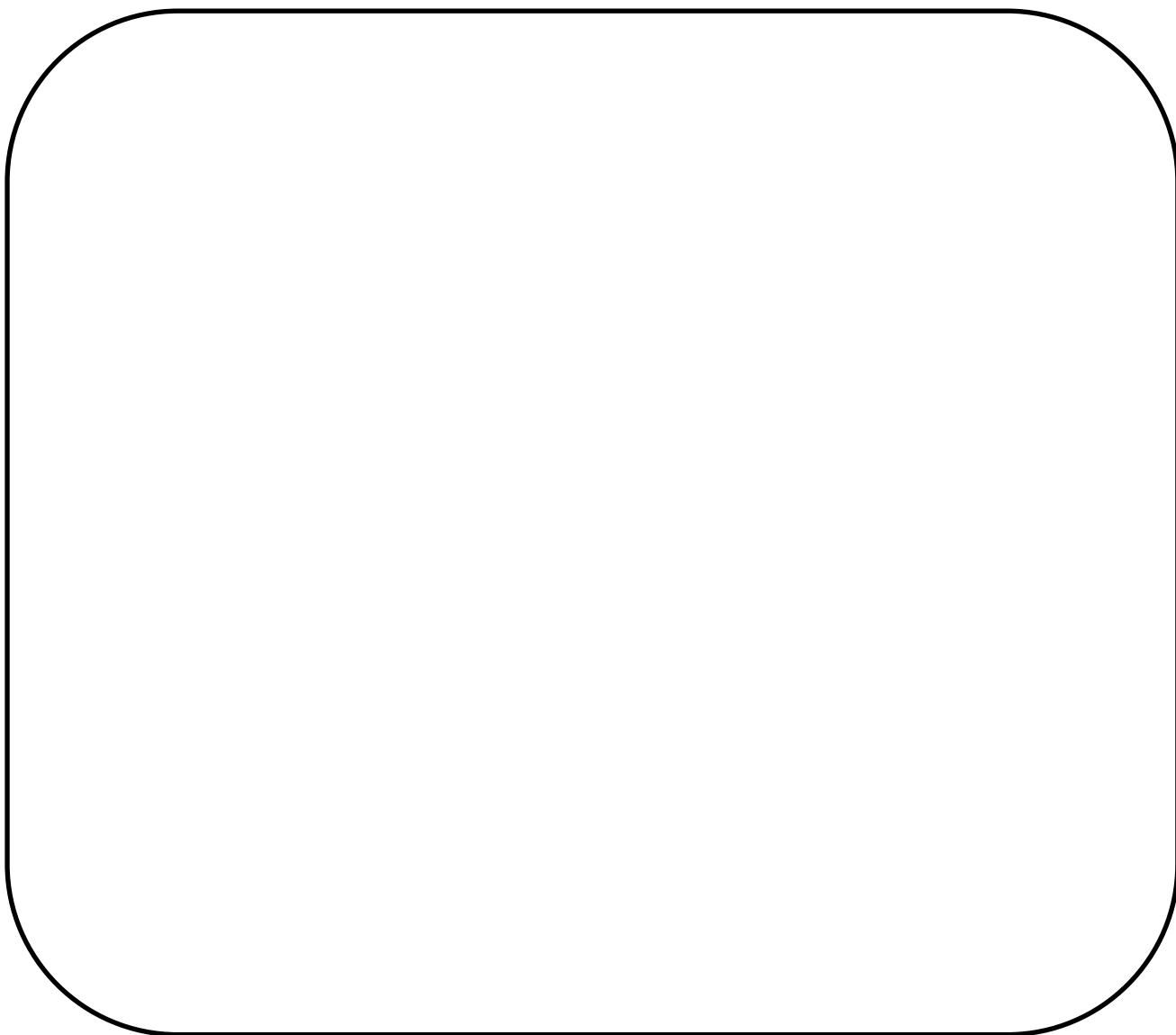
P2、P3、P4 の「身近なものを見つめて」を見て、形や色の表し方にあなたはどんなことを感じますか。作者の思いをそうぞうしながらかんしょうしましょう。そして、どの絵や写真でどんなことを感じたかを下の四角にかきましょう。かんしょう

2

P58「えん筆で表そう」を参考にして、立てて持ったり、ねかせて持ったり、力の入れ方を変えたり、こすったり、などのいろいろなえん筆の使い方を下の四角でやってみましょう。使ってみよう材料と用具

3

P10、P11「あんなところがこんなところに見えてきた」を参考にして、家の中や近くの場所を違う場所にできないか考えてみましょう。どこをどんな場所にしようと考えましたか。絵と言葉でかいてみましょう。使うといいと思う材料や道具が考えられたらそれがかいてください。**ぞう形遊び***実際に作らなくてもいいです。



4

P8、P9「絵の具スケッチ」と P58「えん筆で表そう」とを参考にして、使い方を工夫しながらえん筆で身のまわりの物や近くの様子をこのプリントのうらがわにかきましょう。(教科書のように、別の紙と絵の具を使ってえがいてもかまいません。その時は、別の紙をこのプリントのうらにはりつけてください。) **絵に表す**



チャレンジしよう

おうちにある物でできる図工学習の動画もあります。そちらもぜひやってみてください。